

令和2年度西成区運営方針の中間振り返り

令和2年度第2回情報発信部会

令和2年11月9日



令和2年度 西成区運営方針

西成区の目標（何をめざすのか）

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。

西成区の使命（どのような役割を担うのか）

地域住民等との連携・協働のもと、区長自らの権限・責任において、地域の実情や特性に即した施策や支援を行う。また、多様な区民の意見やニーズを把握し、区政への区民の参画など、地域と一体となって様々な施策を展開していく。

令和2年度 西成区運営の基本的な考え方（区長の方針）

西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えている。それらを解決するため「1 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち」「2 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち」「3 災害に強いまち、犯罪が起これにくく、安心安全に暮らせるまち」「4 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち」に向けた施策や支援などを重点的に取り組んでいく。西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組みを推進する。さらに、子育て支援の充実や重大な児童虐待ゼロに向けて区の特性に応じ、一層の対策を進めていく。

また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。

なお、各経営課題における具体的取組については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていく。

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題	戦略	具体的取組【令和2年度】	区政会議 各部会
子どもが育つ環境の充実	子どもの「育ち」を支援	プレーパーク事業	教育部会
		こども食堂支援事業	
		障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業	
	子どもの「学び」を支援	西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)	
		基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)	
		西成区こども生活・まなびサポート事業	
にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	地域資源を活かした新たにぎわいづくりと活性化	地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業	西成特区構想部会
		新今宮エリアブランド向上事業	
		西成区魅力発信事業	
	地域活動の支援強化	地域コミュニティ支援事業	情報発信部会
		緑化推進事業	
	地域でのつながりづくり・福祉によるまちづくり	西成版サービスハブ構築・運営事業	西成特区構想部会
		西成区地域福祉計画推進事業	
		地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業	
		単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業	
	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	情報発信部会
防災・防犯・安全対策	コミュニティ防災力の強化	地域防災活動事業－地区防災計画を活用した地域防災力の向上－	
		地域防災活動事業－地域防災の担い手の発掘・育成－	
	防犯・安全対策の推進	防犯対策事業	
		自転車等安全利用啓発事業	
	空家等対策の推進	空家等対策推進事業	
あいりん地域対策	あいりん地域環境対策	不法投棄対策	西成特区構想部会
		迷惑駐輪対策	
	あいりん地域を中心とした結核対策	結核患者の早期発見・早期治療	
		結核患者の支援の充実	

めざす成果及び戦略 地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化
西成区魅力発信事業

30決算額	1,202千円	元予算額	1,731千円	2予算額	3,160千円
-------	---------	------	---------	------	---------

目標	目標値
区のイベント等の参加者や区内の宿泊者等へのアンケートにより、区内の歴史的な名所などを知っていると答えた割合	50%以上

達成見込み

今年度の取組内容

来訪者に区内を周遊してもらえるよう、また、まちの魅力が十分に伝わっていない状況にあるため、区民に魅力を再認識してもらえるよう、マップやSNS等の様々な媒体を活用して、西成区の魅力を積極的に発信していく。

- ・観光マップ(改訂版)の作成
- ・SNS発信回数 12回以上
- ・区内小中学校にて、大阪フィルハーモニー交響楽団出前授業の実施
(中学校:3校、小学校:5校)

予定通り進捗

めざす成果及び戦略 地域活動の支援強化

地域コミュニティ支援事業(改革の柱4－1)

30決算額	61,885千円	元予算額	64,515千円	2予算額	64,515千円
-------	----------	------	----------	------	----------

目標	目標値
本市の実施するアンケートにより、区の支援を受けた団体が支援に満足している割合	88%以上

達成見込み

今年度の取組内容

地域一丸となって、様々な事業や行事等に取り組めるよう、地域活動協議会を支援し、新たな人材確保と地域力の維持・向上をめざす。

- ・地域活動協議会補助事業の実施(全16地域)
- ・地域活動協議会の活動状況や自律の状況の把握、地域カルテ更新の支援などを通じて地域活動協議会の課題を共有したうえで、地域の実状に即したきめ細やかな支援を行う。
- ・地域の自主財源の確保に向けた取組みとして、CB/SBの実施に向けた支援を行う。
- ・区ホームページやFacebookなどによる地域活動協議会に関する情報発信を行う。
- ・地域活動協議会における組織運営や、会計処理にかかる支援を行う。
- ・新たな担い手の確保、他のさまざまな活動主体との連携・協働にかかる支援を行う。
- ・地域課題やニーズの把握と解決に向けた支援(地域カルテの更新支援や地域資源の活用等)(研修会などの実施:年1回以上)
- ・市民活動にかかる支援ツール等の情報提供及びその活用にかかる支援(情報提供:年2回以上)

予定通り進捗

めざす成果及び戦略 地域活動の支援強化

緑化推進事業

30決算額	1,322千円	元予算額	1,674千円	2予算額	1,674千円
-------	---------	------	---------	------	---------

目標	目標値
区民モニターアンケートにおいて、「お住まいの地域での地域活動(地域で行われる催し物、事業等)に関心がある」と答えた区民の割合	30%以上

達成見込み

今年度の取組内容

地域活動への動機付けや地域コミュニティの再生を目的に、高齢者の生きがいづくりやつながりづくりとしての地域拠点・活動場所の創出、また地域資源の一つであるボランティアの参画・協働による地域活動として、緑化推進事業を実施する。また、地域活動に関わってみたいといった層へのアピールも実施していく。

- ・種から育てる地域の花づくり事業の実施 年2～3回地域へ出荷(年間約50,000株)
- ・ボランティア意見交換会(年10回)
- ・ボランティア募集チラシの配布(イベント時及び花苗供給時等)
- ・花と緑の講習会の実施 年5回
- ・ボランティア養成講座の開催 年1回

予定通り進捗

めざす成果及び戦略 人権尊重のまちづくり

人権尊重のまちづくり

30決算額	2,000千円	元予算額	2,000千円	2予算額	2,000千円
-------	---------	------	---------	------	---------

今年度当初の目標	目標値
人権を考える区民のつどい、人権講座のアンケートで「事業の内容に満足した」と回答した参加者の割合	70%以上

達成見込み

今年度当初の取組内容

参加者が人権にかかわる正しい理解と認識を深め、態度や行動へと結びつけられるような事業を展開するとともに、多様な機会を通じて人権に関する情報を発信する。

- ・人権を考える区民のつどい(2回)
- ・人権講座(3回)
- ・西成区広報紙への人権コラム掲載(年4回)

予定通り進捗
していない

変更点

取組内容の「人権を考える区民のつどい(2回)」を削除

目標の「人権を考える区民のつどい」を削除

変更理由

新型コロナウィルス感染症の影響のため

めざす成果及び戦略 コミュニティ防災力の強化

地域防災活動事業－地区防災計画を活用した地域防災力の向上－

30決算額

3,868千円

元予算額

5,617千円

2予算額

5,952千円

目標

事業実施した地域へのアンケートにおいて「住んでいる地域特性に応じた、災害時の対応」が理解できたと回答した割合

目標値

90%以上

達成見込み

今年度の取組内容

作成した地区防災計画に基づき地域ごとに防災訓練を実施する。災害時の避難行動、要支援者の支援、避難場所や避難所の運営ルールなどを確認・共有化することで、地域コミュニティにおける共助の意識の醸成を図り、地域防災力を高める。(令和2年度は8地域で実施)

予定通り進捗

地域防災活動事業－地域防災の担い手の発掘・育成－

目標

受講者のうち、「地域の防災活動に積極的に関わっていこうと思う」と答える割合

目標値

90%以上

今年度の取組内容

地域防災リーダーに加え、防災協力事業所や学生などを対象とした講習会の実施など、地域防災の新たな担い手の発掘・育成及び連携強化に取り組む。

対象：地域防災リーダー16地域、防災協力事業所42事業所(令和2年3月31日

現在)、区内中高生

・防災アドバンスト講習会を2回開催

予定通り進捗

めざす成果及び戦略 防犯・安全対策の推進

防犯対策事業

30決算額	2,307千円	元予算額	2,545千円	2予算額	2,545千円
-------	---------	------	---------	------	---------

目標	目標値
令和2年の街頭における犯罪発生件数	前年より減少させる (令和元年 833件)

今年度の取組内容

警察とより連携した防犯対策を推進するために所轄警察と締結した「西成区安全・安心なまちづくりに関する協定」に基づき、警察、区役所が一体となって、地域の安全・安心の取組を進める体制を構築する。また、子ども達の安全を見守り、地域の防犯活動を支援し、区民一人一人の防犯意識を高めるための各種キャンペーン等を地域、警察と協働し取り組む。

- ・防犯カメラ設置補助(8台)随時
- ・自主防犯活動支援(随時)
- ・青色防犯パトロールカー及び自転車による巡回(随時)
- ・遠足等の随行警備(随時)
- ・防犯啓発キャンペーンの実施(ひったくり防止力バー取付)
- ・特殊詐欺防止啓発活動
- ・小学校、幼稚園等での防犯教室の開催(随時)

予定通り進捗
していない

課題と改善策

令和2年度当初は、新型コロナウイルス感染防止対策のため予定していた行事等が実施できずに入たが、7月からは実施方法を工夫し、少しずつではあるが取組を進めてきた。今後も新型コロナウイルス感染防止対策を行いつつ、目標達成に向けて取組を進めていく。

めざす成果及び戦略 防犯・安全対策の推進

自転車等安全利用啓発事業

30決算額	3,738千円	元予算額	4,670千円	2予算額	4,561千円
-------	---------	------	---------	------	---------

目標	目標値
区民アンケート等により、交通ルール・マナーに関する意識が高まっていると回答する区民の割合	70%以上

今年度当初の取組内容

交通安全に関する意識を養うことにより、区民の交通ルールの遵守とマナーアップを図る。特に、自転車の安全利用の啓発及び区内主要駅における放置自転車問題に取り組む。

- ・交通安全区民大会実施(4・9月)
- ・交通安全運動等での啓発活動(随時)
- ・めいわく駐車・駐輪追放キャンペーン
- ・放置自転車啓発指導員の配置
- ・自転車対策連絡協議会による放置自転車合同啓発
- ・広報紙等への自転車特集

予定通り進捗
していない

変更点

取組内容の「交通安全区民大会実施(4・9月)」を削除

変更理由

新型コロナウイルス感染症の影響のため

めざす成果及び戦略 空家等対策の推進

空家等対策推進事業

30決算額	175千円	元予算額	414千円	2予算額	414千円
-------	-------	------	-------	------	-------

目標	目標値
特定空家等の解体や補修等による是正件数	10件以上

達成見込み

今年度の取組内容

特定空家等の所有者調査を行う(新たに把握した物件全件)

- ・是正に向けた助言、指導の実施(所有者が判明した物件全件)
- ・広報紙、ホームページでの空家の適切な維持管理等に関する啓発の実施(広報紙:1回、ホームページ:通年)
- ・空家の管理、活用に関するセミナーの開催(1回)

予定通り進捗